

「特殊詐欺対策シンポジウム」開催報告

去る平成28年3月15日、標記シンポジウムが以下の要項で開催されましたので、ご報告いたします。

主 催：静岡県司法書士会
後 援：静岡県・静岡県警察本部・日本司法書士会連合会
消費者庁・内閣府消費者委員会
会 場：静岡県司法書士会館
日 時：平成28年3月15日（土） 午後1：30～5：15

シンポジウム概要

第1部 基調講演

「心理学から考察する特殊詐欺被害」—なぜ人は騙されてしまうのか?—

立正大学 心理学部 対人・社会心理学科 教授 西田公昭 先生

第2部 リレー報告

① 県内被害状況と警察の対応

静岡県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 課長補佐 様

② 静岡県における消費生活相談の現状と課題

静岡県中部県民生活センター 所長 様

③ 金融機関における被害防止の取組みと課題

静岡県銀行協会 専務理事 様

④ 被害未然防止に向けた報道機関の役割

NHK静岡放送局 ニュースデスク 様

⑤ 法律実務における特殊詐欺事件への対応と課題

静岡県司法書士会 消費者問題対策委員会 副委員長

参加人数：約75名

本シンポジウムでは、登壇者の皆様には、上記各テーマについて、具体的かつ最新の内容を、わかりやすくご講義・ご報告いただき、深く感謝申し上げます。

また、ご参加いただいた出席者の皆様、誠にありがとうございました。

シンポジウムの講演・報告内容は多岐にわたりましたが、いずれも、登壇者の皆様をはじめとする関係諸機関の方々が、大変に熱い思いで特殊詐欺被害対策に取り組まれていることが会場全体に伝わるものであり、活気あるシンポジウムとなりました。本シンポジウムを契機として、ご参加いただいた皆様の連携を、より密なものできれば、企画した者としてこれ以上の喜びはありません。今後とも宜しく願い申し上げます。